

育てよう 鏡野のよい子シリーズ



子育てに思うこと

名月を取ってくれろと泣く子かな

—一茶—

…先日ひよんな事から高学年の子に俳句の説明をする必要に迫られ、右記の例を出しました。

五七五調であること、季語があること、季語が重複したら良くないこと等、一般的な説明の後、

「さて、みなさんはこの句で不思議に思った事はありませんか。」

「？」

僕自身、若い頃この句に対しては不可解だったものです。果たして「月を取ってくれ」と泣いたりする子が実際にいるものであろうか？

実はこっそり下調べをしていたのですが、これは子どもをもてなかった一茶の願望の句である、という解釈があります。彼自身決して幸福な人生ではなかったらしく三回の結婚があり、子どもも生まれますが、いずれも幼いうちに亡くしています。「もし俺に、もの心つくような子どもがいたら、ど

んな我が儘でも聞いてあげよ。どんな駄々っ子でも構わない。」

…そんな心の叫びが聞こえて来るような気がするのです。

「みなさんもやがて恋をして、結婚をして、子どもを持つようになるでしょう。そうやって初めて分かる親としての気持ちもあるのではないかな。みなさんに伝わるでしょうか？作者の深い悲しみが。」と締めくくりました。（とは言ってもまだ難しいか）

反論もあるでしょう。曰く、結婚だけが幸せでは無い。子どもができない、あるいはもたない主義の人もいる。その人は不幸なのか？ただ、家庭を持って、生まれた子どもの願いを叶えてやる、というのも幸せの一形態には違いありません。とかく「子どもを甘やかしてはいけない。」とは世間的に言われることですが、それはまた別の範疇で、絶え間なく愛情を注ぐことができたらいいなあ、と思います。

鏡野町生徒指導連絡協議会
大野小学校 可児 巧

のびのびひろば

(5歳男児)

さつま芋掘り

～香々美小学校との交流～

10月2日秋晴れの空の下、香々美小学校西側の畑でさつま芋掘りをしました。5月21日に苗を植えて、約4ヶ月。立派に育ったさつま芋がたくさん!! みんな夢中になって掘りました。

やさしくお世話してくれた小学生のお兄さん、お姉さん、ありがとうございました。

みてえ!!
いっぱいついてるよ

(4歳女児)

おねえちゃんと
手をつないで…畑に
しゅっぱあ〜っ!!

つちが
かたい…



(香南保育園)



0,1,2歳の子ども達も応援に
来てくれました。

10日に香南老人会の方と保育園の畑の芋掘りをし、16日にもさつま芋コロッケと一緒に作って交流しました。

地域の方々に温かく見守られて、子ども達はすくすく成長しています。